



左から露木恒男・日伸工機社長、小坂則夫・明光産業社長、大田泰士・タイセイ商事社長

西日本地区  
販売代理店

# タイセイ商事を選ぶ

## 明光産業 販売ネットより強固に

LPガス充填機・高圧容器耐圧検査機器メーカーの明光産業(本社・東京、小坂則夫社長)と販売代理店の日伸工機(本社・同、露木恒男社長)、タイセイ商事(本社・大阪市、大田泰士社長)の3社は8日、明光産業本社で記者会見し、タイセイ商事が明光産業製品の西日本地区販売代理店になったと発表した。従来、明光産業製品の販売は、日伸工機が全国対応していたが、タイセイ商事が西日本地区をカバーする(こと)で、より強固な販売ネットワークが構築されることになる。

タイセイ商事は、宮入県にも製品供給ネットをバブル製作所の代理店としている。今後、大阪本社で中四半期KHK認定プロト検査事業者に部材を販売する老舗の高圧ガス供給設備機器の総合商社。本社を大阪に構え、福岡に営業所を持ち、九州全域に加え山口県、沖縄県に拠点を置く。大田社長のバイタ

行動力に期待し、充填装置と容器再検査装置のノウハウを伝授したい」と語った。大田社長は「関東の商社で修行し、2000年にタイセイ商事に入社、昨年11月に代表に就任した。新規事業の特殊コティングガラス塗装などを手掛けてきたが、かねてから明光産業製品の拡張をお手伝いしたいと考

えていた。同社の製品は優秀だが、販売成約に至る過程は決して平坦ではないと思つ。幸い、販売技術者が減少する一方で、老朽化した旧型充填機のリプレースは今後増大していく。いつした大いに期待される替えの促進をタイセイエリアの中四国・九州地域の四半期に期待したい」と語った。

区でリプレースを待つお客様は多い。最先端の装置をもつて安全対策と合理化を提案したい」と抱負を述べた。

また、露木社長は「全

国ネットで販売を行って

きたが、正直なところ西日本地区は、末端のお客

さままで細かな営業

提案が行き届かなかつた

地域。明光産業グループは、メンテナンスを強化

していくが、機械式の充

填機メンテナンスを行う

技術者が減少する一方で、老朽化した旧型充填

機のリプレースは今後増

大していい。いつした大いに期待される替えの促進をタイセイ

エリアの中四国・九州地域の四半期に期待したい」と語った。